

8月3日(月)

富の文化

聖書朗読 ルカ 6：17～26

しかし、あなたがた富む者は哀れな者です。慰めを、すでに受けているから。いま食べ飽きているあなたがたは哀れです。やがて飢えるようになるから。

ルカ 6：24～25

富裕層の若者の問題に関する最近の研究では、物質的な豊かさには心理的コストが伴う、ということでした。どういうことかと言いますと、経済的に豊かな若者は、精神的に不安定になったり、薬物中毒になる者も多いと言うことなのです。この社会においては勝ち組であろうこの若者たちをこんなに不安定にさせる要因とは一体何なのでしょう？霊的ではなく物質的なゴールを追い求めるようになると、友情や、宗教や、人々の関わりを軽視してしまいがちになるということです。そうなると、自分の周りの人々を気遣うことがおろそかになってしまうのです。

今日の聖句は「幸いなもの」としてよく知られていますが、後半は、「哀れなもの」に変わっていています。富を求め、目の前の喜びのためだけに生きるものは哀れです。とりわけアメリカ人は豊かで、人生を謳歌しているように思われていますが、私たちは、お金や享樂を人生のゴールにしないよう気をつけなければなりません。もし、周りの人に富を分け、助けることの喜びを知れば、若者たちが抱える不安や鬱々とした気持ちも減るのではないのでしょうか。

ある選挙で負けた人が言いました。「豊かな生活を手に入れるために、全てに勝つ必要はありません。」例えあなたがこの世の全てを手に入れたとしても、必ずしもあなたの人生が安泰かというところではありません。主よ、周りにいる人を不安にさせるのではなく、祝福されたものとするために、私達自身が富の賢い管財人になれるようにしてください。

讚美歌 270

祈り 親愛なる主、神の祝福を当然なものと思わないよう、富に人生や心を支配されないようにしてください。与えることに、仕えることに喜びを見出すことができるようお助けください。私達の子どもたちが、富の恩恵と畏を見分けることができますように。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スーザン K. ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

今日のカ

2020年8月3日～8月9日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

8月4日(火)

この女、この男

聖書朗読 ルカ7：36～50

「この女を見ましたか?...」...「この女の多くの罪は赦されている」と言います。それは、彼女がよけい愛したからです。しかし、少ししか赦されない者は、少ししか愛しません。
ルカ 7：44～47

この女性は、イエス様の完全な聖さと自分の罪の重さを比べ、遠慮しながらも精一杯の心を、つまり赦しが必要なことをイエス様に訴えました。イエス様の全き聖さの前で、彼女は自分の犯した罪すべてを洗われることを願い信じました。そこがパリサイ人の家の中であろうがなかろうが、周りの厳しい目の前でも、恥じることなくイエス様だけを見ていました。そして、イエス様に従いました。救い主であるイエス様の足にオイルを塗ることによって、自分の罪深い、恥ずべき人生を洗い流してしまうことができると信じたのでしょう。

あなたも自分の罪とイエス様の聖さとを比べてみましょう。謙虚な気持ちでイエス様の足にひざまずきましょう。ためらうことなく、あなたの傷全てを、最も隠しておきたい、恥ずべき傷さえもイエス様の足に注ぎましょう。そして、この女性のように、イエス様の愛あふれるみことばを聴きましょう。「あなたの信仰が、あなたを救ったのです、安心して行きなさい。」

讃美歌 271

祈り 聖なるお父様、私の恥ずべき人生をイエス様を通して償うことによって、御前に行く道を示してくださり感謝いたします。私は赦された子で、あなた様の愛に溢れた手の中で安全であること繰り返し証言して下さっていることに感謝いたします。

イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

スーザン K. ギボニー
カリフォルニア州 マリブ

8月5日(水)

知っておられる方

聖書朗読 ルカ 8：22～25

すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。
ヨハネ1：3

ルカの福音書のこの箇所で、イエス様はご自身の力を次々と行使されます。今日の聖句の中で、この世のもの全てはイエス様に従い、そして次の話では、霊がイエス様に従います。そして、病気の女性とヤイロの娘を癒やしたときは、肉体もイエス様に従います。それぞれの話の中で、イエス様はご自身が仰ること、今なさること、また、この先しようとする事に対して、ためらいも、一片の疑いも表しませんでした。イエス様はご自分が何をするのか、なぜそうするのかを知っておられます。

私はこのことに感動します。私には全てを知っておられるお方、私の先生であり、友人であり、兄である主がいつもおられます。イエス様は、原子も、細胞も、遺伝子も、血も、筋肉、肉体も、波も、風も、四季も、動機も、恐れも、欲望も、天使も、悪も、力も、過去も、現在も、未来も、全てを知っておられます。全てご存じなのです！イエスが愛しておられたヨハネが「すべてのものは、この方によって造られた」と言っています。イエス様は主がお造りになったものをこと細かにご存知であるばかりではなく、あらゆる角度から、あらゆる方面において完全に知っておられる驚くべきお方なのです。

そして、イエス様は私を知っておられます。信じられないほど私の全てを知っておられます。船に乗っている弟子たち同様、私もイエス様を畏れ、そして驚いています。彼らと一緒に私もこう言います。「いったいこの方はどういう方なのだろう？」と。そしてイエス様が創造したものたちは、こう言います。「あなたは私たちの主、救い主です。」そして私はそれを信じます。

讃美歌 67

祈り ご在天のお父様、ナザレのイエスは、イスラエルの救世主であな様のひとり子、この世のためのキリストであることを信じています。謙虚な気持ちを持って大胆に、今この世で望まれることどんなことでも私のこの身を捧げます。

イエス様のお名前によって。アーメン。

スタッフオード・ノース
オクラホマ州 エドモンド

8月6日(木)

振る舞いを選ぶ

聖書朗読 ルカ 9:51~56

人に思慮があれば、怒りをおそくする。その人の光栄は、そむきを赦すことである。
箴言19:11

ある敬虔な年配の男性が数年前に話してくれた言葉を私は未だに忘れることができません。それは、彼が庭に捨てられていたゴミを拾い、怒りを感じながら思ったことです。この男性は人の庭にゴミを捨てる、思いやりに欠けるいい加減な人間に腹を立てても無駄であると思うことにしました。怒っても自分が嫌になるだけだと気付いたのです。そこで彼は変わることを決心しました。彼は怒りを捨て、ゴミを拾ったのです。

私たちは自分の立ち振舞いを自身でコントロールしなければなりません。そうしないと、自身の感情に振り回され、自身の境遇に振り回される無力な被害者となってしまいます。神は私たちに、自身の考えを確認し、それをみことばに照らし合わせチェックし、その都度変更する能力を与えてくださっています。私達は、自身が望めば、自分自身の振る舞いを、いつだって良い方向に変える力を持っています。簡単なことではありませんが、神の助けを借りて、一步一步、成長することが可能です。

イエス様の辛抱強い助けのもと、使徒たちはつまらない考えや昔からの変わらない考えに立ち向かい、それに打ち勝ちました。使徒たちは成長しました。そして、もちろん私たちも成長できるのです！

例えば、あなたの前を走っている車があなたの邪魔をしようとも、あなたは決して怒らないと決めたら、そうできますか？怒った顔をせずに、ひどい言葉を口にせず、拳を振り回さずに、仕返しせずに、ただ静かに運転し続けましょう。

讚美歌 269

祈り 親愛なるお父様、人と接するとき、イエス様のような辛抱強い忍耐を示すことができるようお助けください。少しでもイエス様に近づけますように。
イエス様のお名前によってお願い致します。アーメン。

ディビット・ギブソン
テキサス州 コマース

8月7日(金)

ハイ、神様！また私です

聖書朗読 ルカ 11:1~13

たゆみなく祈りなさい。コロサイ4:2

「パパ、お水飲んでいい？」
「今何時かわかってる？」
「だって、喉がかわいているんだもん」
「朝まで待てない？」
「待てない。だって今喉乾いているの！」

似たような会話を夜遅くに子供として、結局ふらつきながらベッドを出て、コップ一杯のお水を子供に手渡ししてしまう人が多いのではないのでしょうか。驚くかもしれませんが、イエス様は弟子たちに日々の祈りの中でこの喉が乾いている子供のようになりなさいとおっしゃっておられます。たとえ真夜中でも、「ドアを叩きなさい」、そうすればドアはあなたのために開かれます。

もともと私は押しが強くなく、しつこくすることができません。私はイエス様を信じているなら、すでに満たされているはずなので、神にしつこくお願いすることは間違っているのではと思ってしまいます。もし私がしつこくお願いするとしたら、それは感謝していないことになってしまうと思うのです。

しかし、お願いをし続けることが必ずしも、悪いことではありません。つまり、もし私が喉が乾いていたら、私は水をお願いすべきです。そして霊的な水、生ける水(ヨハネ7:38)を求めるときは、誰かに頼むのではなく神に求めるべきです。それは、生ける水を私たちに与えることができるのは神だけであるからです。ですから、まだ喉が乾いているのなら、求め続けるべきなのです。求めて、神がお水を持ってきてくれるまで求めるのです。そうしないと、私たちは永遠に再び眠りにつくことができません。

讚美歌 II 41

祈り 親愛なる主よ、飽きることなくあなた様にお願ひし、あなた様のドアを叩くことができますように。
イエス様のお名前によって。アーメン。

ティム・ウィリス
カリフォルニア州マリブ

8月8日(土)

私の人生を明るく照らしてください

聖書朗読 ルカ 11:33~36

目が健全なら、あなたの全身も明るい。

ルカ 11:34

針に糸を通す最善の方法はなんだと思いますか？年をとるにつれ、小さな針の穴が見えづらくなってきます。もちろん、針に糸を通す用の道具もあります。しかし、もしそれが手元になかった場合は、その針を太陽に向けてください。そうすれば針の穴を通して太陽の光がまます見えしますので、そこを目掛けて糸を通してください。

イエス様は、目はからだのあかりで、目を通して魂が照らされるとおっしゃってられます。健全な目とは何でしょうか？暗闇ではなく、光を認識するのが目です。目に入ったものは、私たちの人間形成に大きく影響を与えます。私たちの視界が神のみことばで溢れていたなら、私たちはより神に近づくことができます。もし私たちの目が不道德な映画や暴力的なゲームや、道徳的に不適切なサイトばかり見ていると、私たちの魂は暗闇で満たされます。

針の穴のように、私たちの霊的な目は、光に、良いものに、聖なるものに、悪や暗闇とは正反対にあるものに向いていなければなりません。

イエス様は、「私は世の光だ」とおっしゃいました。私たちの目をイエス様に向けることで、イエス様を通して私たちは自分の心を照らすことになるのです。

讃美歌 521

祈り ああ、神、光の創造主、善い行いを求めるよう私達の心の思いを照らしてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジョン・ウィリアムス

テキサス州 アビリン

8月9日(日)

神の国はどんなところでしょうか？

聖書朗読 ルカ 13:18~21

世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行うものは、いつまでもながらえます。 Iヨハネ 2:17

近頃、旅行に行く前に、行こうと思っている場所を調べるのが当たり前の事になっています。行き方だけでなく、興味のある場所、実際に訪れる場所、そこでやりたいことを調べます。旅をしながら、私たちはどんな場所に行くのか、似たような場所に行ったことがあるのか考えます。

ルカは、良い知らせに従うことを選んだ人々にとって真の喜びとなる、天国についてのすばらしい奥義を記しています。もしあなたが一つの小さな小さなからしの種のような信仰を持っているならば、あなたは山を動かすことができると言っています。

クリスチャンが、終の「すみか」について、そして、イエス様を通して得られる永遠の勝利について考えるときに得られる喜びとはどんなものなのでしょうか？神の国とはどのようなところでしょうか？それは、あなたの信仰が強くなるにつれ、かすかな光が少しずつ見えてくるでしょう。

この地は天で満ちている。

平凡な柴の茂みは、どれも神の火で燃えている。

しかし、それに気付く者だけが履物を脱ぐ。

エリザベス・バレット・ブラウニング

讃美歌 228

祈り 親愛なるご在天のお父様、あなた様は子供たちのために場所を用意してくださっていることを知って得られるすばらしい喜びに感謝いたします。信仰が強まり、迷い人に手を差し伸べることができるようお導きください。

イエス様の尊いお名前によって。アーメン。

W. スコット ウッドリー

テネシー州 キングストン